

アメリカのベネズエラへの軍事的・経済的介入に対し強く抗議する決議

我が国を含む国際社会が強く自制を求めるなか、本年1月3日、アメリカ・トランプ大統領の指示によるベネズエラへの軍事作戦とマドゥロ大統領の拘束は、国連憲章及び国際法の原則に反する行為で、断じて容認することはできない。

このようなことを許せば、今後も力を持った国が、何のためらいもなく他国に対して自国の利益のためだけに武力行動を起こすのではないかが危惧される。

また、このことは、国連軍縮会議場にある砥部焼の巨大地球儀「生命の碧い星」を寄贈した本町の世界平和を願う気持ちを踏みにじるものである。

よって本町議会は、今回のアメリカによる一連の軍事侵攻及び内政干渉に抗議と非難の意を強く表明するとともに、同国が直ちにすべての侵略的行為を停止するよう強く求める。

以上、決議する。

令和8年2月6日

愛媛県砥部町議会